

企業局経営戦略

(第4期中期経営計画)

令和4年度の進捗状況

参考資料

課題ごとの指標(数値目標)の達成状況	1
経営状況	8
1 工業用水道事業	8
2 水道事業	12

課題ごとの指標（数値目標）の達成状況

1 工業用水道事業

【課題】 人材の育成と組織体制の充実

数値目標	対象	区分	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)
水道技術に関する研修の実施回数 技術力に応じた研修や分野別研修の実施回数（参加者数から変更）	工・水共通	目標	100%	100%	100%	100%	10回以上
		実績	99.2% (118/119)	99.2% (120/121)	99.2% (121/122)	97.5% (116/119)	10回
		評価	B	B	B	B	A
		達成率	99%	99%	99%	98%	100%

【課題】 適正な維持管理の実施と施設・管路の計画的な更新

数値目標	対象	区分	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)
工業用水の安定供給達成率 ユーザーに安定供給した日数の割合	工水	目標	100%	100%	100%	100%	100%
		実績	365日/365日	366日/366日	365日/365日	365日/365日	364日/365日
		評価	A	A	A	A	B
		達成率	100%	100%	100%	100%	99.7%
工業用水道供給水質標準値達成率 全浄水場延べ達成日数 ÷ (年間日数 × 浄水場数)	工水	目標	100%	100%	100%	100%	100%
		実績	2,190日/2,190日	2,195日/2,196日	2,190日/2,190日	2,190日/2,190日	2,190日/2,190日
		評価	A	B	A	A	A
		達成率	100%	99.9%	100%	100%	100%
浄水発生土の処分削減額 発生土の全量を中間処理した場合に対する処分費の削減額	工・水共通	目標	-	-	-	-	77百万円
		実績	-	-	-	-	86百万円
		評価	-	-	-	-	A
		達成率	-	-	-	-	111.7%
第3期耐震計画進捗率 2023(R5)年度までの計画施設数(24施設)に対する年度別進捗率	工水	目標	50.0% (12施設)	50.0% (12施設)	70.8% (17施設)	87.5% (21施設)	87.5% (21施設)
		実績	50.0% (12施設)	58.3% (14施設)	75.0% (18施設)	91.7% (22施設)	91.7% (22施設)
		評価	A	A	A	A	A
		達成率	100%	116.7%	105.9%	104.8%	104.8%
第3期耐震計画及び第5期長期修繕・改良計画に基づく耐震化率 2017(H29)年度時点の管路延長(379.9km)に対する年度別進捗率	工水	目標	35.6% (135.1km)	35.8% (135.9km)	36.2% (137.7km)	36.5% (138.6km)	37.5% (142.5km)
		実績	36.1% (137.2km)	36.6% (139.2km)	37.1% (141.1km)	37.7% (143.2km)	38.4% (145.9km)
		評価	A	A	A	A	A
		達成率	101.6%	102.4%	102.5%	103.3%	102.4%
第5期長期修繕・改良計画進捗率 2027(R9)年度までの全体件数(425件)に対する年度別進捗率	工水	目標	4.7% (23件)	15.5% (76件)	36.0% (176件)	46.8% (229件)	58.6% (249件)
		実績	2.5% (12件)	9.6% (47件)	34.8% (170件)	46.2% (226件)	57.9% (246件)
		評価	C	C	B	B	B
		達成率	52.2%	61.8%	96.6%	98.7%	98.8%
富士川・東駿河湾工水の施設統合進捗率 統合までの13の工程に対する進捗率	工水	目標	-	-	-	-	4%
		実績	-	-	-	-	6%
		評価	-	-	-	-	A
		達成率	-	-	-	-	150%

【課題】 経営基盤の強化

数値目標	対象	区分	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)
経営状況に関するユーザーとの意見交換会の開催回数 1工業用水道当たり年1回以上開催	工水	目標	7回以上	7回以上	7回以上	7回以上	6回以上
		実績	8回	9回	7回	8回	6回
		評価	A	A	A	A	A
		達成率	114.3%	128.6%	100.0%	114.3%	100.0%
浄水場施設見学会等実施回数 浄水場の見学会等の年間実施回数（見学者数から変更）	工・水共通	目標	6,000人	6,000人	6,000人	6,000人	100回
		実績	4,918人	4,432人	0	0	39回
		評価	C	C	D	D	D
		達成率	82.0%	73.9%	0.0%	0.0%	39.0%
経常収支比率 (営業収益 + 営業外収益) ÷ (営業費用 + 営業外費用)	工水	目標	100%以上	100%以上	100%以上	100%以上	100%以上
		実績	100.2%	104.3%	100.8%	99.2%	98.7%
		評価				×	×
		単年度の経営状況の指標					
資金不足比率 (流動負債 - 流動資産) ÷ (営業収益 - 受託工事収益)	工水	目標	資金不足なし	資金不足なし	資金不足なし	資金不足なし	資金不足なし
		実績	資金不足なし	資金不足なし	資金不足なし	資金不足なし	資金不足なし
		評価					
		地方公共団体財政健全化法に基づく公営企業の赤字を表す指標					
固定資産対長期資本比率 (固定資産) ÷ (固定負債 + 繰延収益 + 資本金 + 剰余金) 長期的な安全性の指標	工水	目標	100%以下	100%以下	100%以下	100%以下	100%以下
		実績	83.1%	89.8%	92.1%	91.6%	89.2%
		評価					
		建設改良費及び企業債償還金等に使用できる資金の額					
内部留保資金 流動資産 - 流動負債(企業債除き) - 固定負債(引当金に限る)	工水	目標	給水収益3か月分以上	給水収益3か月分以上	給水収益3か月分以上	給水収益3か月分以上	給水収益3か月分以上
		実績	18か月以上	10か月以上	8か月以上	9か月以上	11ヶ月以上
		評価					
		建設改良費及び企業債償還金等に使用できる資金の額					
新規・増量水量 新たに給水申込みがあった水量と既受水企業で増量申込みのあった水量を合計した水量	工水	目標	2,000m ³ /日	2,000m ³ /日	2,000m ³ /日	2,000m ³ /日	2,000m ³ /日
		実績	707m ³ /日	2,434m ³ /日	488m ³ /日	470m ³ /日	3,564m ³ /日
		評価	D	A	D	D	A
		達成率	35.4%	121.7%	24.4%	23.5%	178.2%
新規顧客件数 新たに給水申込みのあった件数	工水	目標	5件	5件	5件	5件	5件
		実績	0件	3件	1件	0件	0件
		評価	D	C	D	D	D
		達成率	0.0%	60.0%	20.0%	0.0%	0.0%

工業用水道供給水質標準値（再掲）

水質項目	水質目標値	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)
濁度	20度以下	達成	達成	達成	達成	達成
pH	6.5～8.0	達成	達成	達成	達成	達成
酸消費量 (アルカリ度)	75mg/ リットル以下	達成	達成	達成	達成	達成
全硬度(硬度)	120mg/ リットル以下	達成	達成	達成	達成	達成
全蒸発残留物(蒸発 残留物)	250mg/ リットル以下	達成	達成	達成	達成	達成
塩化物イオン(塩素 イオン)	80mg/ リットル以下	達成	達成	達成	達成	達成
鉄	0.3mg/ リットル以下	達成	超過1日 (鉄0.46)	達成	達成	達成
マンガン	0.2mg/ リットル以下	達成	達成	達成	達成	達成
評価		(A)	(B)	(A)	(A)	(A)
	全浄水場において目標値を達成した日数の割合で評価					
	浄水場：厚原、富士川、寺谷、初生、神原、梅田					
	2,190：365日×6浄水場=2,190日（令和元年度は閏年）					
目標値を達成した日数の割合		100% 2,190/2,190	99.9% 2,195/2,196	100% 2,190/2,190	100% 2,190/2,190	100% 2,190/2,190

2 水道事業

【課題】 人材の育成と組織体制の充実

数値目標	対象	区分	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)
水道技術に関する研修の実施回数 技術力に応じた研修や分野別研修の実施回数(参加者数から変更)	工・水共通	目標	100%	100%	100%	100%	10回以上
		実績	99.2% (118/119)	99.2% (120/121)	99.2% (121/122)	97.5% (116/119)	10回
		評価	B	B	B	B	A
		達成率	99%	99%	99%	98%	100%

【課題】 適正な維持管理の実施と施設・管路の計画的な更新

数値目標	対象	区分	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)
水道用水の安定供給達成率 受水市町に安定供給した日数の割合	水道	目標	100%	100%	100%	100%	100%
		実績	365日/365日	358日/366日	365日/365日	365日/365日	365日/365日
		評価	A	B	A	A	A
		達成率	100%	97.8%	100%	100%	100%
企業局の水質目標の達成率 各検査地点延べ達成日数÷(年間日数×給水点)	水道	目標	100%	100%	100%	100%	100%
		実績	2,190日/2,190日	2,188日/2,196日	2,189日/2,190日	2190日/2,190日	1,095日/1,095日
		評価	A	B	B	A	A
		達成率	100%	100%	100%	100%	100%
浄水発生土の処分削減額 発生土の全量を中間処理した場合に対する処分費の削減額	工・水共通	目標	-	-	-	-	77百万円
		実績	-	-	-	-	86百万円
		評価	-	-	-	-	A
		達成率	-	-	-	-	111.7%
第3期耐震計画進捗率 2023(R5)年度までの計画施設数(22施設)に対する年度別進捗率	水道	目標	68.2% (15施設)	77.3% (17施設)	81.8% (18施設)	90.9% (20施設)	92.5% (21施設)
		実績	72.7% (16施設)	81.8% (18施設)	90.9% (20施設)	90.9% (20施設)	90.9% (20施設)
		評価	A	A	A	A	B
		達成率	106.7%	105.9%	111.1%	100.0%	95.2%
第3期耐震計画及び第5期長期修繕・改良計画に基づく耐震化率 2017(H29)年度時点の2018(H30)見込の管路延長(354.5km)に対する年度別進捗率	水道	目標	59.6% (211.3km)	60.7% (215.2km)	61.4% (217.8km)	61.9% (219.5km)	63.4% (224.9km)
		実績	60.6% (214.8km)	60.9% (215.7km)	62.0% (219.7km)	62.6% (222.0km)	63.4% (224.9km)
		評価	A	A	A	A	A
		達成率	101.7%	100.2%	100.9%	101.1%	100.0%
第5期長期修繕・改良計画進捗率 2027(R9)年度までの全体件数(795件)に対する年度別進捗率	水道	目標	8.1% (80施設)	23.8% (236施設)	36.9% (366施設)	50.1% (496施設)	68.4% (544施設)
		実績	6.8% (67施設)	14.8% (147施設)	36.5% (362施設)	47.6% (472施設)	68.1% (541施設)
		評価	C	C	B	B	B
		達成率	83.8%	62.3%	98.9%	95.2%	99.4%

【課題】 経営基盤の強化

数値目標	対象	区分	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)
経営状況に関する受水市町との意見交換会の開催回数 1水道当たり年1回以上開催	水道	目標	3回以上	3回以上	3回以上	3回以上	3回以上
		実績	3回	3回	3回	3回	3回
		評価	A	A	A	A	A
浄水場施設見学会等実施回数 浄水場の見学会等の年間実施回数（見学者数から変更）	工・水共通	目標	6,000人	6,000人	6,000人	6,000人	100回
		実績	4,918人	4,432人	0人	0人	39回
		評価	C	C	D	D	D
		達成率	82.0%	73.9%	0.0%	0.0%	39.0%
経常収支比率 (営業収益 + 営業外収益) ÷ (営業費用 + 営業外費用) 単年度の経営状況の指標	水道	目標	100%以上	100%以上	100%以上	100%以上	100%以上
		実績	121.1%	121.9%	119.2%	119.4%	110.0%
		評価					
全体評価は、計画期間中の経常収益と経常費用との総額の比率による。							
資金不足比率 (流動負債 - 流動資産) ÷ (営業収益 - 受託工事収益)	水道	目標	資金不足なし	資金不足なし	資金不足なし	資金不足なし	資金不足なし
		実績	資金不足なし	資金不足なし	資金不足なし	資金不足なし	資金不足なし
		評価					
地方公共団体財政健全化法に基づく公営企業の赤字を表す指標							
固定資産対長期資本比率 (固定資産) ÷ (固定負債 + 繰延収益 + 資本金 + 剰余金) 長期的な安全性の指標	水道	目標	100%以下	100%以下	100%以下	100%以下	100%以下
		実績	86.2%	90.9%	92.0%	92.0%	91.7%
		評価					
内部留保資金 流動資産 - 流動負債(企業債除き) - 固定負債(引当金に限る)	水道	目標	給水収益3か月分以上	給水収益3か月分以上	給水収益3か月分以上	給水収益3か月分以上	給水収益3か月分以上
		実績	16か月以上	9か月以上	8か月以上	9か月以上	9ヶ月以上
		評価					
		建設改良費及び企業債償還金等に使用できる資金の額					

企業局の水質目標値（再掲）

水質項目	水質目標値	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)
残留塩素	0.1mg/L以上 0.4mg/L以下					達成
濁度	0.1度以下					達成
総トリハロメタン	0.05mg/L以下					達成
クロロ酢酸	0.01mg/L以下					達成
ジクロロ酢酸	0.02mg/L以下					達成
トリクロロ酢酸	0.02mg/L以下					達成
評価						(A)
	各水道の給水末端において目標値を達成した日数の割合で評価					
	給水末端：駿豆(熱海調整池)、榛南(御前崎調整池)、遠州(白須賀受水点)					
	1,095 : 365日 × 3給水末端 = 1,095日					
目標値を達成した日数の割合						100% 1,095/1,095

3 地域振興整備事業

【課題】 多様なニーズに対応した工業用地等の適時・適切な供給

数値目標	対象	区分	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)
市町への助言・支援地区数	地域	目標	10地区以上	10地区以上	10地区以上	10地区以上	10地区以上
開発相談・事前調査・基本調査助成、詳細調査助成の総地区数		実績	16地区	19地区	12地区	15地区	17地区
		評価	A	A	A	A	A
新規工業用地等の造成	地域	目標	2区画 3.0ha		2区画 6.5ha	10区画 10.3ha	1地区 (6区画) 5.7ha
用地の造成完了地区数及び面積 (造成完了区画数から変更)		実績	1区画 1.2ha		2区画 5.1ha	4区画 3.3ha	1地区 (6区画) 5.7ha
		評価	D		C	D	A

【課題】 新たな事業展開と経営の健全性の確保

数値目標	対象	区分	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)
団地別事業費回収率	地域	目標					100%以上
土地売却収益÷土地売却原価		実績					102.60%
		評価					
資金不足比率 (流動負債 - 流動資産 - 開発整備資産) ÷ (負債 + 資本)	地域	目標	資金不足なし	資金不足なし	資金不足なし	資金不足なし	資金不足なし
		実績	資金不足なし	資金不足なし	資金不足なし	資金不足なし	資金不足なし
		評価					
地方公共団体財政健全化法に基づく公営企業の赤字を表す指標							

経営状況

1 工業用水道事業

(1) 柿田川工業用水道

(単位：百万円)

区 分		R4決算	R4財政収支計画	差引
収益的 収支	収 益	370	366	4
	給水収益	366	365	1
	その他	4	1	3
	費 用	413	300	113
	維持管理費	274	201	73
	減価償却費	29	35	6
	支払利息	0	0	0
	その他	110	64	46
損益	43	66	109	
	累積損失			
資本的 収支	収 入	120	341	221
	企業債	115	341	226
	国庫補助金	5	0	5
	その他	0	0	0
	支 出	172	350	178
	建設改良費	161	341	180
	企業債償還金	11	9	2
	負担金償還金	0	0	0
	有価証券購入費	0	0	0
	その他	0	0	0
	差引	52	9	43
	累積資金	1,713	1,769	56
累積資金(有価証券含)	1,713	1,769	56	
企業債残高	202	430	228	
年間配水量(千m3)	36,554	36,500	54	

- ・収益は概ね計画額どおりとなった。費用は、維持管理費（動力費等）の増加などにより計画額を上回った。その結果、損益は計画額を下回り赤字となった。
- ・資本的収支は、建設改良工事の減少等により、収入、支出とも計画額を下回った。
- ・累積資金は、計画額をやや下回り、企業債残高は、建設改良費の財源としての企業債借入の減少により計画額を下回った。年間配水量は概ね計画どおりとなった。

(2) ふじさん工業用水道

(単位：百万円)

区 分		R4決算	R4財政収支計画	差引
収益的 収支	収 益	2,538	2,428	110
	給水収益	2,427	2,367	60
	その他	111	61	50
	費 用	2,603	2,302	301
	維持管理費	1,534	1,267	267
	減価償却費	626	625	1
	支払利息	41	43	2
	その他	402	367	35
	損益	65	126	191
	経常収支	102	126	228
	累積損失			
資本的 収支	収 入	3,148	3,466	318
	企業債	345	1,069	724
	国庫補助金	10	218	208
	負担金	0	0	0
	その他	2,793	2,179	614
	支 出	3,746	1,729	2,017
	建設改良費	1,122	1,307	185
	企業債償還金	423	420	3
	有価証券購入費	2,200	0	2,200
	負担金償還金	0	0	0
	その他	1	2	1
	差引	598	1,737	2,335
累積資金	17,904	19,858	1,954	
累積資金(有価証券含)	23,104	22,871	233	
企業債残高	3,109	3,918	809	
年間配水量(千m3)	120,968	117,457	3,511	

- ・収益は、料金改定等による給水収益の増加により計画額を上回った。費用は、維持管理費（動力費等）の増加等により計画額を大幅に上回った。その結果、損益は計画額を下回り赤字となった。
- ・資本的収支は、収入は建設改良費の財源としての企業債の借入額の減少により計画額を下回り、支出は債券の購入により計画額を上回った。
- ・累積資金は、投資有価証券残高 52 億円を含めると計画額を上回り、企業債残高は、企業債借入の減少により計画額を下回った。年間配水量は、計画よりも契約水量の減量が少なかったため計画量を上回った。

(3) 静清工業用水道

(単位：百万円)

区 分		R4決算	R4財政収支計画	差引
収益的 収支	収 益	433	447	14
	給水収益	388	403	15
	その他	45	44	1
	費 用	433	412	21
	維持管理費	78	56	22
	減価償却費	269	267	2
	支払利息	29	39	10
	その他	57	50	7
	損益	0	35	35
	累積損失	958	930	28
資本的 収支	収 入	405	410	5
	企業債	372	323	49
	国庫補助金	33	87	54
	その他	0	0	0
	支 出	788	685	103
	建設改良費	511	410	101
	企業債償還金	277	275	2
	負担金償還金	0	0	0
	有価証券購入費	0	0	0
	その他	0	0	0
差引	383	275	108	
累積資金	3,855	3,872	17	
累積資金(有価証券含)	3,855	3,872	17	
企業債残高	3,544	3,854	310	
年間配水量(千m3)	18,542	13,738	4,804	

- ・収益は、給水収益が計画額を下回り、費用は、維持管理費の増加等により計画額を上回った。その結果、損益は赤字となった。
- ・資本的収支は、収入は建設改良費の財源としての国庫補助金が減少したことにより計画額を下回り、支出は建設改良工事の増加により、計画額を上回った。
- ・累積資金は、概ね計画どおり。企業債残高は、前年度の企業債残高が計画に比べ減少したことにより計画額を下回った。年間配水量は計画よりも契約水量が減少しなかったため計画量を上回った。

(4) 中遠工業用水道

(単位:百万円)

区 分		R4決算	R4財政収支計画	差引
収益的収支	収 益	476	484	8
	給水収益	450	457	7
	その他	26	27	1
	費 用	435	450	15
	維持管理費	134	135	1
	減価償却費	243	247	4
	支払利息	9	13	4
	その他	49	55	6
	損益	41	34	7
累積損失	3,187	3,190	3	
資本的収支	収 入	39	364	325
	企業債	39	285	246
	国庫補助金	0	79	79
	その他	0	0	0
	支 出	130	450	320
	建設改良費	48	364	316
	企業債償還金	82	85	3
	負担金償還金	0	0	0
	有価証券購入費	0	0	0
	その他	0	1	1
差引	91	86	5	
累積資金	7,420	7,395	25	
累積資金(有価証券含)	7,420	7,395	25	
企業債残高	1,405	1,851	446	
年間配水量(千m3)	12,260	12,416	156	

- ・収益、費用とも概ね計画どおりで、損益はやや計画額を上回り黒字を維持した。
- ・資本的収支は、建設改良工事の減少等により、収入、支出とも計画額を下回った。
- ・累積資金は、概ね計画どおり。企業債残高は、建設改良費の財源としての企業債借入の減少により計画額を下回った。年間配水量は計画量をやや下回った。

(5) 西遠工業用水道

(単位:百万円)

区 分		R4決算	R4財政収支計画	差引
収益的収支	収 益	1,295	946	349
	給水収益	355	340	15
	その他	940	606	334
	費 用	430	403	27
	維持管理費	163	166	3
	減価償却費	123	126	3
	支払利息	3	6	3
	その他	141	105	36
	損益	865	543	322
累積損失	-	-	-	
資本的収支	収 入	519	566	47
	企業債	409	473	64
	国庫補助金	107	93	14
	その他	3	0	3
	支 出	674	678	4
	建設改良費	565	566	1
	企業債償還金	108	111	3
	負担金償還金	0	0	0
	有価証券購入費	0	0	0
	その他	1	1	0
差引	155	112	43	
累積資金	64	564	500	
累積資金(有価証券含)	64	564	500	
企業債残高	1,560	1,733	173	
年間配水量(千m3)	10,912	10,627	285	

- ・収益は、固定資産売却益の増加により計画額を上回った。費用は、概ね計画額どおりとなった。その結果、損益は計画額を上回り、大幅な黒字となった。
- ・資本的収支は、建設改良工事の減少等により、収入、支出ともに計画額をやや下回った。
- ・累積資金は固定資産売却により計画額を大きく上回り、企業債残高は建設改良費の財源としての企業債借入の減少により計画額を下回った。年間配水量は、計画量をやや上回った。

(6) 湖西工業用水道

(単位：百万円)

区 分		R4決算	R4財政収支計画	差引
収益的 収支	収 益	209	269	60
	給水収益	191	252	61
	その他	18	17	1
	費 用	207	214	7
	維持管理費	53	60	7
	減価償却費	123	123	0
	支払利息	2	3	1
	その他	29	28	1
	損益	2	55	53
	累積損失	1,844	1,799	45
資本的 収支	収 入	323	170	153
	企業債	135	170	35
	国庫補助金	0	0	0
	その他	188	0	188
	支 出	380	208	172
	建設改良費	341	170	171
	企業債償還金	39	38	1
	負担金償還金	0	0	0
	有価証券購入費	0	0	0
	その他	0	0	0
差引	57	38	19	
累積資金		4,168	4,135	33
累積資金(有価証券含)		4,168	4,135	33
企業債残高		499	542	43
年間配水量(千m3)		5,964	3,692	2,272

- ・収益は、給水収益が計画額を下回り、費用は、概ね計画どおりとなった。その結果、損益は計画額を下回ったが、ろうじて黒字を維持した。
- ・資本的収支は、建設改良工事の増加等により、収入、支出ともに計画額を上回った。
- ・累積資金は、計画額をやや下回り、企業債残高は、建設改良費の財源としての企業債借入の減少により計画額を下回った。年間配水量は計画よりも契約水量が減少しなかったため、計画量を上回った。

2 水道事業

(1) 駿豆水道

(単位：百万円)

区 分		R4決算	R4財政収支計画	差引
収益的 収支	収 益	1,235	1,248	13
	給水収益	1,212	1,234	22
	その他	23	14	9
	費 用	924	826	98
	維持管理費	426	377	49
	減価償却費	254	285	31
	支払利息	23	23	0
	その他	221	141	80
	損益	311	422	111
	経常収支	311	422	111
累積損失				
資本的 収支	収 入	2,750	2,757	7
	企業債	0	7	7
	補助金等	0	0	0
	出資金	0	0	0
	その他	2,750	2,750	0
	支 出	3,544	879	2,665
	建設改良費	624	712	88
	企業債償還金	164	166	2
	有価証券購入費	2,750	0	2,750
	その他	6	1	5
	差引	794	1,878	2,672
	累積資金	1,737	4,204	2,467
	累積資金(有価証券含)	6,967	6,699	268
企業債残高	879	885	6	
年間配水量(千m3)	9,468	10,495	1,027	

- ・収益は、概ね計画額どおりとなった。費用は、維持管理費（動力費等）の増加などにより、計画額を上回った。その結果、損益は計画額を下回ったが黒字を維持した。
- ・資本的収支は、収入は概ね計画どおり。支出は債券の購入により計画額を上回った。
- ・累積資金は、投資有価証券残高約 52 億円を含めれば計画額を上回り、企業債残高は建設改良費の財源としての企業債借入の減少により計画額をやや下回った。年間配水量は、熱海市の使用量減などにより計画量を下回った。

(2)イ 榛南水道

(単位：百万円)

区 分		R4決算	R4財政収支計画	差引
収益的 収支	収 益	454	461	7
	給水収益	451	451	0
	その他	3	10	7
	費 用	439	416	23
	維持管理費	221	170	51
	減価償却費	128	153	25
	支払利息	14	16	2
	その他	76	77	1
	損益	15	45	30
	累積損失			
資本的 収支	収 入	205	207	2
	企業債	142	146	4
	補助金等	44	61	17
	出資金	0	0	0
	その他	19	0	19
	支 出	414	342	72
	建設改良費	324	256	68
	企業債償還金	81	85	4
	有価証券購入費	0	0	0
	その他	9	1	8
	差引	209	135	74
	累積資金	296	258	38
	累積資金(有価証券含)	296	258	38
企業債残高	1,608	1,761	153	
年間配水量(千m3)	5,262	5,297	35	

- ・収益は、概ね計画額どおりとなった。費用は、維持管理費（動力費等）の増加などにより計画額をやや上回った。その結果、損益は計画額を下回ったが黒字を維持した。
- ・資本的収支は、収入は概ね計画どおり。支出は建設改良工事の増加により計画額を上回った。
- ・累積資金は計画額をやや上回り、企業債残高は計画額を下回った。年間配水量は計画量をやや下回った。

(3) 遠州水道

(単位：百万円)

区 分		R4決算	R4財政収支計画	差引
収益的 収支	収 益	4,780	4,755	25
	給水収益	4,188	4,175	13
	その他	592	580	12
	費 用	4,520	4,275	245
	維持管理費	1,712	1,456	256
	減価償却費	2,070	2,120	50
	支払利息	170	172	2
	その他	568	527	41
	損益	260	480	220
	経常収支	260	480	220
累積損失				
資本的 収支	収 入	1,869	2,077	208
	企業債	83	233	150
	補助金等	50	173	123
	出資金	0	0	0
	その他	1,736	1,671	65
	支 出	3,448	2,582	866
	建設改良費	1,020	1,799	779
	企業債償還金	767	767	0
	有価証券購入費	1,650	0	1,650
	その他	11	16	5
差引	1,579	505	1,074	
累積資金	2,671	3,246	575	
累積資金(有価証券含)	5,241	4,175	1,066	
企業債残高	8,758	8,955	197	
年間配水量(千m3)	60,835	59,725	1,110	

- ・収益は、概ね計画額どおりとなった。費用は、維持管理費（動力費等）の増加等により計画額を上回った。その結果、損益は計画額を下回ったものの黒字を維持した。
- ・資本的収支は、収入は建設改良費の財源としての企業債借入の減少等により減少し、支出は債券の購入により計画額を上回った。
- ・投資有価証券約26億円を含めれば累積資金は計画額を上回り、企業債残高は企業債借入の減少により計画額を下回った。年間配水量は計画量をやや上回った。